

令和 8 年度 第 2 回新居浜市地域包括支援センター運営協議会 次 第

<日 時> 令和 8 年 1 0 月 9 日 (金)

1 3 : 1 5 ~ 1 4 : 1 5

<場 所> 新居浜市役所 5 階 大会議室

1 開 会

2 第 2 回新居浜市地域包括支援センター運営協議会 (公開)

(1) 令和 7 年度事業実施状況と決算について

(2) 上半期の事業実績と進捗状況について

(3) その他 (次回開催日程、他)

4 閉 会

【地域包括支援センター運営協議会 資料】

1 委員名簿

2 令和 7 年度 地域包括支援センター事業実施状況

3 令和 7 年度 新居浜市地域包括支援センター事業決算書

4 地域支援事業等ー各事業の進捗について

新居浜市地域包括支援センター運営協議会

委員名簿

	団体名	氏名
1	愛媛県看護協会	石橋 保枝
2	新居浜市保健センター	井手 洋子
3	新居浜市介護支援専門員連絡協議会	加藤 顕子
4	新居浜市国民健康保険運営協議会	鴻池 多喜子
5	新居浜市訪問介護事業所職員連絡会	佐々木 玲子
6	新居浜市歯科医師会	白石 亨
7	新居浜市社会福祉協議会	白石 亘
8	新居浜市民生児童委員協議会	曾我部 美由紀
9	新居浜市老人クラブ連合会	浜本 哲生
1 0	新居浜市連合自治会	久石 保
1 1	学識経験者（愛媛県立医療技術大学）	宮内 清子
1 2	愛媛県社会福祉士会	山本 豪
1 3	新居浜市女性連合協議会	渡邊 恵津子
1 4	新居浜市医師会	加藤 正隆

新居浜市地域包括支援センター事業実施状況（R3～R7）

資料2

事業		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	備考
指定介護予防支援事業							
予防給付ケアプラン作成事業							
要支援者との新規契約件数		742件	687件	797件	623件	650件	包括支援センター（178件）、委託（472件）
プラン件数		14,969件	15,222件	14,942件	13,318件	13,560件	包括支援センター（4,208件）、委託（9,352件）
地域支援事業							
介護予防・日常生活支援総合事業							
介護予防・生活支援サービス事業							
介護予防ケアマネジメント（ケアマネジメント件数）		6,277件	6,017件	6,037件	5,796件	5,395件	包括支援センター（1,656件）、委託（3,739件）
訪問型サービスC（生活改善個別指導事業）		延196人	延142人	延152人	延144人	延94人	
一般介護予防事業							
介護予防普及啓発事業（介護予防教室）		52回	52回	52回	52回	48回	参加者：94人 参加延人数：907人
介護予防訪問相談		11人	14人	21人	10人	8人	
介護予防リーダー講座							
健康長寿地域拠点づくり事業（累計箇所数）		99か所	106か所	109か所	113か所	118か所	参加者実人数：1,813人
市民体操指導士養成講座			7回				（3年ごとに養成予定）修了者：R元年21人、R4年22人
市民体操指導士活動		52回	61回	212人	202人	210人	R5から活動延べ人数で算出
包括的支援事業							
総合相談支援事業							
地域包括支援センター相談受け		956件	971件	906件	966件	979件	
※うち継続支援ケース		311件	301件	358件	269件	321件	
ランチ相談受け		1,342件	1,197件	889件	961件	680件	※R3, R4は計上する値が違っていたため、数の増減がある
ランチ連絡会		5回	12回	12回	11回	11回	
ランチとの意見交換会		5回	12回	12回	11回	11回	
権利擁護事業							
高齢者虐待相談件数		13件	5件	10件	19件	19件	
成年後見制度に関する相談事例		29件	19件	21件	13件	13件	
包括的継続的ケアマネジメント							
介護支援専門員研修会		2回	2回	2回	1回	1回	
主任介護支援専門員研修会		9回	0回	3回	1回	1回	
介護支援専門員連絡協議会		0回	1回	1回	3回	3回	総会含む
地域ケア会議	事例検討型	7件	3件	7件	6件	2件	
	ケアマネジメント支援型	36件	36件	12件	12件	12件	
	地域ケア推進会議	4回	4回	2回	0回	0回	
在宅医療・介護連携推進事業							
作業部会		1回	4回	1回	8回	4回	
認知症総合支援事業							
オレンジネットワーク	協力機関登録	174か所	174か所	173か所	176か所	181か所	
	認知症事前登録者	25人	34人	32人	45人	57人	取下げ50人 実登録者数121人
生活支援体制整備事業							
第2層協議体		20回	35回	30回	31回	36回	8校区
任意事業							
介護サービス相談員派遣事業（延べ訪問者数）		0件	19人				グループホーム：3、老健：0、特養：0、小規模特養：2、特定施設：0 ※R5より介護福祉課に移管
認知症サポーター養成講座	養成人数	1,824人	2,227人	1,997人	2186人	1,753人	うち、小・中学生サポーター1,540人養成、延27,517人（H18に32人）
	講座数	30回	38回	31回	37回	32回	うち、小学校13校、中学校9校、高校2校、専門学校2校
保健事業・介護予防一体的実施事業費		653人	648人	727人	1,791人	4,247人	拠点への積極的関与 延4,191人 個別的支援（重症化予防・低栄養）56人

各年度末 認定者数	要支援・要介護度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	要介護 5	708人	655人	674人	682人	660人	
	要介護 4	1,099人	1,038人	1,072人	1,061人	1,046人	
	要介護 3	924人	987人	1,001人	995人	982人	
	要介護 2	1,516人	1,447人	1,442人	1,493人	1,337人	
	要介護 1	1,594人	1,557人	1,591人	1,574人	1,682人	
	要支援 2	1,075人	1,034人	1,088人	1,130人	1,211人	
	要支援 1	1,025人	1,073人	1,047人	1,023人	1,064人	
	（事業対象者）	202人	187人	179人	171人	137人	（被保険者証に事業対象者と記載している人数）
	支援・対象者 計	2,302人	2,294人	2,314人	2,324人	2,412人	
計		8,143人	7,978人	8,094人	8,129人	8,119人	

1 一般会計

<歳入>

(単位 千円)

科 目	内 容	予算額A	決算額B	比較A-B
諸収入	介護予防プラン作成料	63,208	60,638	2,570
諸収入	後期広域連合受託事業収入	5,417	5,257	160
合	計	68,625	65,895	2,730

<歳出>

(単位 千円)

事 業	内 容	予算額A	決算額B	比較A-B
指定介護予防支援事業	会計年度職員5名人件費、システムリース料、介護予防支援業務委託料	63,208	57,604	5,604
保健事業・予防支援一体的実施事業	会計年度職員1名人件費	5,417	5,166	251
合	計	68,625	62,770	5,855

2 介護保険事業特別会計

<歳出>

(単位 千円)

事 業	内 容	予算額A	決算額B	比較A-B
介護予防・生活支援サービス事業		29,489	26,958	2,531
介護予防ケアマネジメント費	会計年度職員2名人件費、介護予防ケアマネジメント委託料	25,518	23,011	2,507
栄養改善個別指導事業	会計年度職員1名人件費	3,971	3,947	24
一般介護予防事業		28,249	23,609	4,639
介護予防一般高齢者施策事業費	会計年度職員2名人件費、介護予防事業委託料	17,410	16,351	1,059
健康長寿地域拠点づくり事業費	健康長寿地域拠点づくり事業者委託料、大島自治会委託料 消耗品、交付金	9,887	7,024	2,862
地域リハビリテーション活動支援事業	市民体操指導士養成講座	952	234	718
包括的支援事業		173,139	162,277	10,862
地域包括支援センター管理事業費	会計年度職員15名人件費、正規職員9名人件費、 協力機関業務委託料、パソコンリース料	153,047	144,509	8,538
包括的継続的ケアマネジメント支援事業費	講師謝金、主任介護支援専門員研修受講料	423	153	270
認知症総合支援事業	講師謝金、リーフレット作成費、認知症高齢者地域支え合い 事業委託料、	1,522	458	1,064
認知症高齢者地域支え合い事業補助金	「すみの見守りSOSネットワーク協議会」及び 「泉川見守りSOSネットワーク協議会」に対する補助金	244	244	0
在宅医療・介護連携推進事業	医療介護連携協力機関業務委託料、システム使用料、通信運 搬費	2,565	2,217	348
生活支援体制整備事業	会計年度職員4名人件費、システム使用料	15,338	14,696	642
任意事業		1,094	790	304
認知症高齢者地域支え合い事業	認知症サポーター養成講座委託、印刷製本費	1,094	790	304
合	計	231,971	213,634	18,336

地域支援事業

1 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 介護予防・生活支援サービス事業

ア 介護予防ケアマネジメント

実績：ケアマネジメント 延べ件数（R8年8月末）2,257件

（参考R7年8月末2,257件：年間5,796件）

イ 生活改善個別指導事業（短期集中訪問型サービスC）

「生活いきいき訪問」（1コース：6～13回 6か月程度）

生活改善が必要な要支援・事業対象者を対象に専門職（管理栄養士・保健師・作業療法士・歯科衛生士・健康長寿コーディネーター）が訪問指導等を行い、日常生活の自立を図ることで要介護状態になることを予防する

実績：R6 延144人 R7 延94人 R8 延14人（8月末）

(2) 一般高齢者介護予防事業

ア 介護予防普及啓発事業

(ア) 住民向けフレイル予防講座

高齢者がフレイル予防に関する正しい知識を身に付け、自ら日々の生活の中でフレイル予防に取り組めるよう支援するため、運動・栄養・社会参加等をテーマとした講座を住民の集まる場に出向いて開催する。

実績（9月時点）

	回数	参加人数	（再掲）電話フォロー
公民館	13回	253人	24人
シニア交流センター	1回	20人	—
その他	1回	14人	—

合計 15回

287人

(イ) 生涯学習の場における講座開設

健康づくりや介護予防に関する正しい知識の普及啓発を図るため、生きがい創造学園で1回、生涯学習大学において全5回の講座を開設している。

R8実績：延べ115人（生きがい創造学園 1回24人、生涯学習大学 3回91人）

(ウ) 商業施設でのイベント開催

幅広い世代の市民への普及啓発を図るため、イオンモール新居浜において、フレイル予防をテーマとした参加型の健康イベントを開催予定。

日程：令和9年1月20日（水）

内容：フレイルチェック、各種測定・相談コーナー

認定補聴器専門店 アズマ補聴器センターによる聞こえの相談 等

(エ) ロビー展における周知啓発

フレイル予防をテーマとするロビー展を下記の2か所で実施。

日程：市役所 4月20日～4月24日、図書館 4月24日～5月8日

イ 介護予防訪問相談

要支援者等生活機能の低下が見られる高齢者の自宅を専門職が訪問し、日常生活を送るうえで支障となっている生活行為及び生活課題を明らかにし、環境評価やアドバイス等の個別支援を行う

実績：R6:10人（延17人）R7:8人（延8人）R8:8人（延11人）

ウ 健康長寿地域拠点づくり事業

自宅から歩いて行ける通いの場を活用し、高齢期に低下しやすい運動機能の向上を目指した PPK 体操に取り組むなど、住民が主体的に介護予防に取り組める環境づくりを行う

開設数

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 9 月
拠点数 (累計)	5	26	54	80	94	98	99	106	109	113	118	120
登録者数 (累計)	103	518	1,129	1,593	1,924	1,802	1,641	1,737	1,766	1,755	1,813	1,840

R8 年度開設拠点：惣開公民館（4/14～）、角野公民館（9/17～）

(ア) 初期支援

開設後 1 年 6 か月以内の対象拠点 7 か所に対し、指導事業者が定期的に訪問し PPK 体操指導および運動機能評価を行う。

(イ) 継続支援

- ・継続支援拠点 107 か所対象に、運動・生活機能評価と介護予防講座『「聞こえにくい」を放っておかないで！』をテーマとして聞こえに関する講座を実施中。

(ウ) 自治会館以外での拠点開設

様々な理由で既存の拠点に通えなかった人の受け皿を増やし、さらに多くの高齢者が介護予防に取り組めるよう自治会館以外への拠点開設を目指す。

- ・4/14 惣開公民館 拠点開設
- ・9/17 角野公民館 拠点開設

(エ) 市民体操指導士活動支援 27 人

- ・研修会(6/17)参加 19 人
- ・令和 8 年度は市民体操指導士 24 人が活動を希望しており、住民主体の介護予防の推進に向けて積極的に活動中
- ・新規拠点開設や初期支援での体操指導補助、体験会やイベント開催時の企画運営から当日従事を担う。
- ・PPK 体操体験会 in 角野公民館（9/10）、生き生き幸せフェスティバル（11/29）での PPK 体操体験ブースで従事予定
- ・拠点に配布中の PPK 新聞（秋号）に市民体操指導士コラムを作成してもらった。冬号も作成してもらう予定。
- ・市民体操指導士養成講座（3 期生養成）で活動紹介等のご協力
- ・音健アワード 2027 応募作品の企画・運営への協力予定

(オ) 周知啓発（新規参加者増員に向けた取組）

- ・新規拠点開設前の惣開公民館で体験会(4/7)を開催した。角野公民館でも体験会開催予定(9/10)
- ・生き生き幸せフェスティバル(11/29)でのPPK体操体験ブースとパネル展を実施予定。
- ・9/18 夕方～10/2、10/2～11/20 それぞれ市役所・図書館ロビー展実施予定

エ 地域リハビリテーション活動支援事業

リハビリテーション専門職を活用し、専門的な知見により各種介護予防事業の取組の強化を図る

(ア) 健康長寿地域拠点委託指導事業者研修

研修会(5/13、5/20、5/26) 13 事業者延べ 41 人が参加

指導事業者が適正に体操指導や運動・生活機能評価ができるよう、毎年実施。

運動指導・介護予防講座支援：愛媛県リハビリテーション専門職協会(延 10 人)

(イ) 市民体操指導士養成講座

受講申込：13 名 全 7 回コース (10/2～11/17)

2 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

ア ブランチ連絡会：毎月開催→2 か月に 1 回開催(4 月は年度初めで実施)

包括とブランチが協力して、地域課題の解決、地域ネットワークの構築を目指し、個別事例から地域課題を抽出できるスキルを身に着けるため事例検討会や勉強会を実施

イ ブランチ担当者変更

8/1～ ふたばの森→ふたば荘 の担当者へ変更

(2) 権利擁護事業

ア 包括への成年後見に関する相談件数(～8/31) 来所 6 件、電話 1 件、訪問 0 件

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

ア 地域ケア会議

(ア) 事例検討型 随時開催

(イ) ケアマネジメント支援型

2 か月に 1 回実施 1 回 2 事例 8 月末現在 4 事例検討済み

イ 地域ケア推進会議

休止中

ウ 介護支援専門員資質向上

(ア) 介護支援専門員連絡協議会

総会(5/15) 講演 「シャドーワーク・業務過多・ケアマネ業務の線引」

講師 山形県介護支援専門員養成研修講師

成澤 正則 氏

研修会(9/15) 講演 「ハラスメントについて」

講師 近藤労務管理事務所

特定社会保険労務士・産業カウンセラー

近藤 妙 氏

研修会（令和 9 年 2 月頃）講演 「難病について（仮）」
講師 （未定）

（イ）介護支援専門員研修会

研修会（11/7） 講演 「緩和ケアについて（仮）」
講師 NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会
松本 陽子 氏

（ウ）主任介護支援専門員研修会

研修会（9/5） 内容 「地域ケア会議助言者研修会」
講師 愛媛県介護予防市町支援委員会 宮内 清子

（4）認知症総合支援事業

ア 認知症初期集中支援事業（支援対象者数）

令和 6 年度 新規 0 人、前年度から継続 0 人（相談者：6 人）
令和 7 年度 新規 0 人、前年度から継続 0 人（相談者：3 人）
令和 8 年度 新規 1 人、前年度から継続 0 人（相談者：1 人）（8 月末時点）

イ 認知症サポーター養成講座

令和 6 年度 37 か所開催 2,186 人受講
令和 7 年度 32 か所開催 1,753 人受講
令和 8 年度 10 か所開催 548 人受講（8 月末時点）
一般市民向け・地域包括支援センター主催：10/30（金）開催予定

ウ 地域ケア向上推進事業

（ア）オレンジカフェ：6 か所（令和 8 年 8 月時点）

おひさま、はびねすは今年度見学済み。

（イ）認知症ケアパス：R3 年度に名称を「あんしんノート」に変更し配布中

R6 年度 9 月に改訂版が完成。ケアパスのチラシも作成。今年度は見直しの期間。

（ウ）認知症講演会

今年度、愛媛県、フィッタ、エーザイ株式会社、バイオジェン・ジャパン株式会社、株式会社よんやく、本市の 6 団体と共催で企画などを行い開催することになった。

10 月 3 日（土）市民文化センター中ホール

「脳と体の健康セミナー in 新居浜 〜いつまでも自分らしく この街で〜」

第一部「認知症を早く知り、早く向き合う」

講師：認知症疾患医療センター センター長 武田 直也先生

第二部「脳と体の健康」

講師：株式会社フジ エキスパートトレーナー 中村 武志氏

（エ）周知啓発活動

- ・ ORANGE WEEK…9/14（月）～18 日（金）実施
- ・ オレンジライトアップ（えんとつ山）…9/1（火）～9/30（水）
（9/5～9/18、9/23 は除く。）
- ・ 市役所ロビー展…9/14（月）～9/18（金）
- ・ 図書館ロビー展…9/18（金）～10/2（金）

(オ) チームオレンジ

- ・8/6 (木) 第1回チームオレンジ交流会を実施。9名が参加。ステップアップ講座を実施後、チーム名を「チームオレンジにいほま」に決定した。今後の活動としては①認知症講演会で受付補助、講演会受講、②包括主催の認知症サポーター養成講座で絵本の朗読、③生き生き幸せフェスティバルでロバ隊長のクラフト作成、ミサンガ作成を予定している。
- ・チームオレンジ吹上 PPK で今後ステップアップ講座を実施予定。久保田 PPK でもステップアップ講座を実施予定。

エ オレンジネットワーク

- (ア) 配信状況 令和7年度 市内4件8回 市外37件49回
令和8年度 市内0件0回 市外11件12回 (8月末時点)
- (イ) 見守り協力機関 8月末 81機関
- (ウ) 見守り登録者 8月末 新規13人 累計114人
- (エ) 警察との連絡会 毎月継続中。

オ 地域SOSネットワーク

- (ア) すみの見守り・SOSネットワーク
協議会：3ヶ月に1回開催
ふれあいサロン（オレンジカフェ）：毎月第4金曜日に開催
ふれあい劇団：毎月第1・3水曜日練習を実施。
- (イ) 泉川見守り・SOSネットワーク
協議会：毎月20日開催 広報パンフレットの作成・配布
あいサポーターの登録者数増減なし
泉川あいカフェの開催：毎月第2水曜日
泉川版カルタ（泉川あいサボかるた）の活用中。

(5) 在宅医療・介護連携推進事業

ア 在宅緩和ケア推進モデル事業について

本市の在宅緩和ケア推進のため、愛媛県在宅緩和ケア推進事業協議会委員の協力を得ながら、在宅医療・介護に必要な体制整備を行う。

今年度は、「在宅緩和ケアコーディネーター」を配置し、がん末期患者が住み慣れた自宅で最期を迎えることができるよう、関係機関間の調整を円滑に行う。

5月13日（水）運営委員会 実施

7月25日（土）第1回運営委員会＋運営員会 実施

9月26日（土）第2回症例検討会＋運営委員会 実施

12月5日（土）第3回症例検討会＋運営委員会 予定

1月23日（土）第4回症例検討会＋運営委員会 予定

開催年月日	症例検討会など	参加人数	医師	看護師 保健師	薬剤師	ケアマネ	MSW 相談員	その他
2026.7.25	第1回症例検討会【対面・グループワーク】	42	4	10	6	19	0	3

研修会（専門職向け）

日時：令和8年11月7日（土） 14時～

場所：市民文化センター 中ホール 人数：120～130名

講師：松本陽子 氏（NPO 法人愛媛がんサポートオレンジの会理事長）

イ エンディングノート（企業広告付き）配布中

昨年度より『エンディングノート』から『もしもノート』へ名称を変更。

好評のため、昨年度より2,700部へ増刷。今年度も同様に2,700部で依頼。

ウ 在宅医療・介護あんしんまるわかりフェア

作業部会：8月6日（木）に実施。来年度実施できるように、予算要望をする。

エ 出前講座

○地域で安心して暮らしていくために：随時実施

○もしものときを考えよう：随時実施

人生会議・ACPについて；図書館・市役所ロビー展を11～12月に実施予定。

（6）生活支援体制整備事業

ア 健康長寿コーディネーター活動

（ア）コーディネーター会：毎月1回

（イ）コーディネーター通信『わくわく』（年4回発行）6.9.12.3月発行

（ウ）市民体操指導士の主体的活動支援：

「チーム川東」：R6年度開始、3か月毎に実施

「チーム上部東」：R8年度より開始、

8月に初回実施し、今後は3か月毎に実施予定

（エ）「シルバーくらしの手引き」5月更新

（オ）出前講座

4件：生涯学習大学「新・雑談しま専科」・「学んでマナビイ」、
江口自治会、中萩小学校4年生

（カ）社会資源創出

集いの場：江口地域住民の集まり

役割づくり：「お手玉作り隊」

R8.4～9月末現在 参加者：98名

作成個数：311個

イ 第2層協議体（地域の協議の場の状況）

校区名	
金栄	ドリームネット（2層協議体） 年2回 民生委員、見守り推進員、老人会。婦人会等の地域住民が集まり、地域のことや日頃の活動について等話し合う
浮島	浮島見守り・ケアネット合同会（2層協議体） 年4回 民生委員、見守り推進員が活動について等話し合う
垣生	2層協議体 年6回 民生委員、見守り推進員、郵便局長、介護事業所等が集まり、話し合いや学習会を実施。7月は介護保険について
多喜浜	コアメンバー会（年1回）＋ソルティネット（2層協議体） 話し合い、学習会等を実施 7月は熱中症と緊急時の対応について
角野	すみの見守り SOS ネットワーク協議会 年4回

大島	2層協議体 年6回 社協支部長、各自治会長等が集まり地域について話し合う
別子山	別子山ケアネットワーク推進協議会・2層協議体 年12回 うち年2回は地域ケア会議を実施 8月十全看護学生の訪問に合わせ実施。
泉川	泉川見守り SOS ネットワーク協議会 毎月20日 コミュニティカフェ「あいカフェ」毎月実施

3 保健事業・介護予防一体的実施事業（愛媛県後期高齢者医療広域連合からの委託事業）

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、後期高齢者医療の保健事業を介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施する。KDB システム等を活用して地域の健康課題を分析・対象者を把握し、かかりつけ医等と連携して保健事業を行う。令和 8 年度からは機構改革に伴い、国保課が事業の企画調整及び高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）を担当するとともに、地域包括支援センターがフレイル予防の推進を目的としたポピュレーションアプローチ及び健康状態不明者の把握を担当し、高齢者の健康寿命の延伸と重症化予防に向けた取組を実施している。

（1）高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）

ア 低栄養・生活習慣病等の重症化予防の取組

低栄養防止 R6 15 人 R7 5 人 R8 0 人（8 月末現在）

イ 生活習慣病等の重症化予防 R6 96 人 R7 51 人 R8 56 人（8 月末現在）

（2）健康状態不明者の把握

R6 117 人 R7 107 人

R8 年度は、対象者 168 名にフレイルチェックシートを送付し、健康状態や生活状況の把握を行う。未返信者には訪問等による実態把握を実施するとともに、フレイルリスクのある者については専門職が電話や訪問による支援を行い、必要なサービスにつなげる。

（3）拠点等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

R6 84 か所 1,680 人 R7 205 か所 4,191 人 R8 69 か所 1,001 人（8 月末現在）

4 健康づくり推進本部（フレイルグループ）

単独の課所室で解決することが困難な健康に関する課題の解決に向け、組織横断的な体制を構築し効果的な施策を推進することで、市民の健康寿命の延伸を図り、生活の質の維持向上と、生活の質の維持向上と社会保障費負担の抑制を目指す。健康課題別に 5 グループ設置され、地域包括支援センターはフレイルグループの主担当である国保課・保健センターと協議・連携して、効果的なフレイル対策を行う

【目標】・フレイル予防に関する普及啓発を実施し、延べ 6,300 人への周知を目指す。

関係各課が連携し、フレイル予防のポピュレーションアプローチを推進することで、市民がフレイルに気づき、自ら健康づくりや介護予防の行動につなげる機会を増やす

・介護予防事業（総合事業）の見直しを行う。

【取組】・健康長寿地域拠点や各種通いの場等において、運動、栄養（食・口腔）、社会参加、休養（睡眠）など、フレイル予防に必要な要素を総合的に周知啓発する

健康づくり推進本部の重点目標である運動習慣の改善を推進するとともに、フレイル予防には運動だけでなく栄養、社会参加、休養等が重要であることについて普及啓発を行う

- ・ 一体的実施事業や介護予防事業等と連携しながら、市民がフレイル予防に取り組みやすい環境づくりを推進する